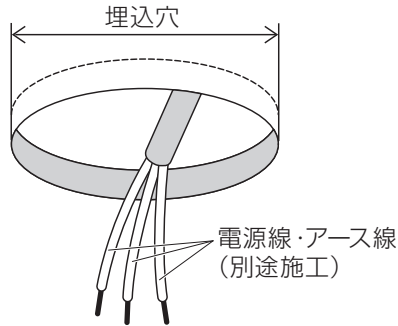


各部の名称

- 取り付け前に下記の部品がすべてそろっていることを確認してください。
- 部品が不足している場合は、お買い上げ店またはサポートコールまでご連絡ください。

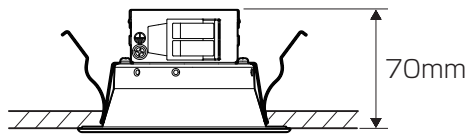
■埋込穴寸法



単位:mm	
埋込穴寸法	$\phi 100^{+2}_{-0}$ ※
	$\phi 150^{+2}_{-0}$

※石こうボードに取り付ける場合は、 $\phi 103^{+2}_{-0}$ mmあけてください。
天井材破壊のおそれがあります。

■埋込必要高 70mm

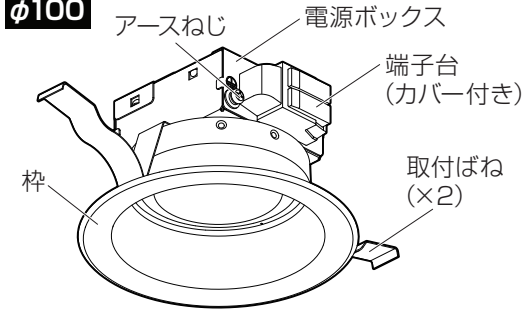


注意

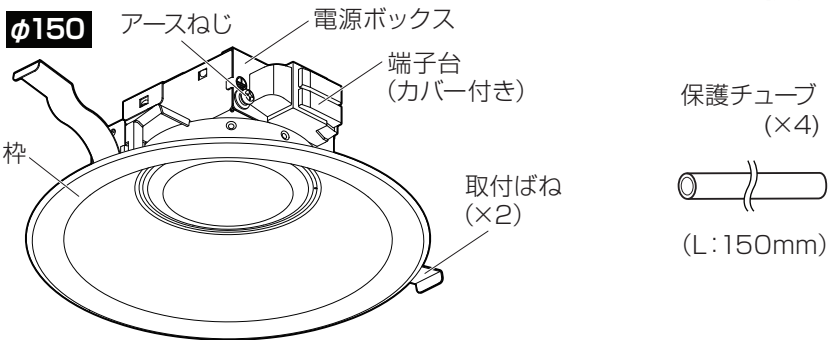
器具が埋め込み内部の造営材やダクトなどの設備に、触れないように取り付けてください。他の設備に影響を及ぼす原因になります。

■各部名称

φ100



φ150



■付属品 (共通)

仕 様

				60W相当			100W相当		
埋込穴径	質量	筐体色	色温度 (K)	品番	光束数値 (lm)	消費電力 (W)	品番	光束数値 (lm)	消費電力 (W)
φ100	260g	白	2700	LSB100-0627NCSSW-V4	450	5.0	LSB100-1027NCSSW-V4	750	7.0
			3500	LSB100-0635NCSSW-V4			LSB100-1035NCSSW-V4		
			5000	LSB100-0650NCSSW-V4			LSB100-1050NCSSW-V4		
		黒	2700	LSB100-0627NCSSB-V4	350		LSB100-1027NCSSB-V4	550	
			3500	LSB100-0635NCSSB-V4			LSB100-1035NCSSB-V4		
			5000	LSB100-0650NCSSB-V4			LSB100-1050NCSSB-V4		
φ150	350g	白	2700	LSB150-0627NCSSW-V4	450		LSB150-1027NCSSW-V4	750	
			5000	LSB150-0650NCSSW-V4			LSB150-1027NCSSW-V4		

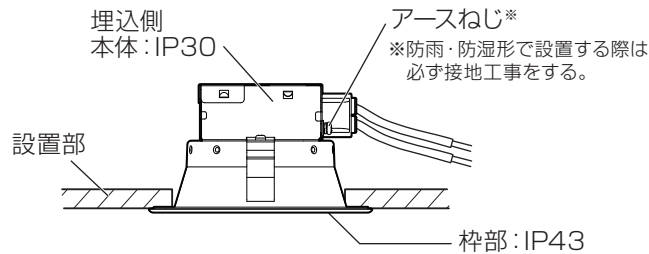
- 使用電源：定格電圧AC100V、定格周波数50／60Hz ●演色性：Ra85 ●調光：非対応
- 主要材質：溶融亜鉛メッキ鋼板、ポリカーボネート ●LEDモジュール設計寿命：40,000時間
- ※LEDモジュール設計寿命は、LEDが点灯しなくなるか初期光束が70%に低下するまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。製品の寿命を保証するものではありません。
- ※本施工説明書と併せ、製品本体の表示および技術資料（仕様書など）をご確認ください。
- ※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

屋内・軒下兼用（防雨・防湿形）



注意

埋込側は防水仕様ではありません。本体が結露したり水滴がかかったり、また埋込側周辺の湿度が高い場所では使用しないでください。漏電や感電の原因になります。

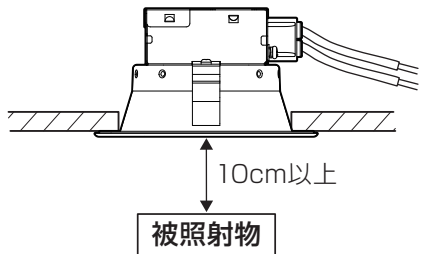


照射距離についての注意



警告

器具の直下10cm以内にドア、家具、建具を置いたり、可燃物を近づけないでください。被照射物の変形や変色、火災の原因になります。



取り付けかた

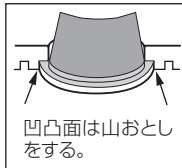
- 部品は正確に取り付けてください。

1

設置前の確認

器具の重さに耐えられるように、設置部の強度を確保してください。壁面やロックウールなどのやわらかい面には取り付けしないでください。

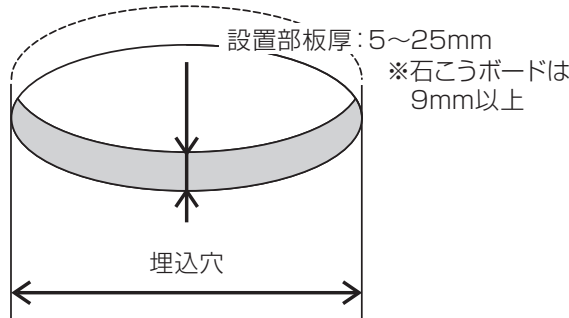
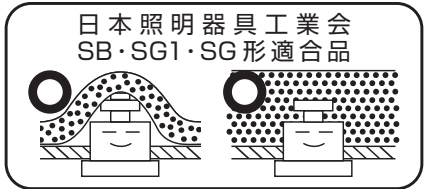
- 設置面に 1mm 以上凹凸がある場合は、山おとし加工をして平面を形成してください。そのまま取り付けたと、光漏れ・気密性の低下の原因になります。



2

設置部に埋込穴をあける

特殊な施工(断熱、防音等)天井に取り付けない
日本照明工業会、断熱施工用 SB 形ダウンライト適合品です。フローリング工法、マット敷き工法で施工された天井に使用できます。特殊な断熱構造などの天井に施工すると、火災の原因になります。



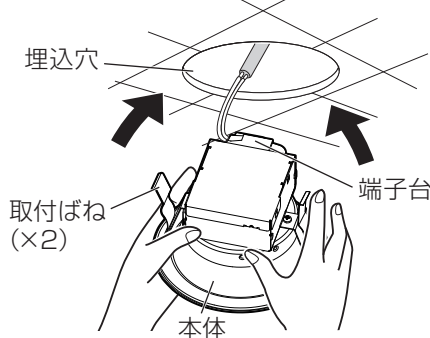
注意

設置部の板厚強度が不足すると落下の原因になります。また埋込穴寸法が大きすぎると、器具の落下や光漏れの原因になるので、ダウンライトカッターの使用をおすすめします。

5

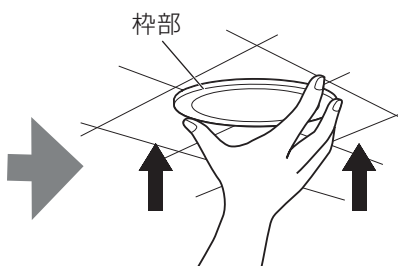
本体を取り付ける

取付ばねを内側に押さえながら、埋込穴を破損しないように本体を端子台側から挿入し、ゆっくり枠部を押し上げてください。



注意

本体は確実に取り付けてください。取り付けが正しくないと落下の原因になります。



※本体を取り外す場合

本体を取り外す際は枠部をゆっくり引き下げ、2本の取付ばねを内側に押さえながら取り外してください。無理に引き抜くと天井材破損の原因となる場合があります。